

JRCA 2015年第4回理事会 議事録

2015年10月20日(火) / 文京スポーツセンターC会議室 18時30分より

出席者：長瀬、中原、佐藤、新井、河野、染宮、西井、高桑、伊藤

1：第7戦、第8戦の報告

コースアウト等でケガをする事例がいくつか出ている点が指摘された。ハンスを装着してシートベルトを締める際、ハンス非装着時に比べて、締めた感覚がつかみにくくなる傾向にあり、その点も骨折の要因になっているのではないかとの意見が出た。海外のコドライバーなどは腰のコルセットをするなど、クラッシュ時の体への負担を軽減する装具を身につけるなどの対応策を取っており、そうした装具の奨励も行うべきではないかという意見が出た。

アイテナリーと実際の走行で、時間が余ったり不足する設定が多くあるラリーがあったり、コマ図が不足するラリーがあったりするが、これは事前に主催者がコマ図を持ってチェック走行する回数が不足しているからではないかとの指摘があった。

ハイランドマスターズでは、高山市役所のホームページにイベント告知が出たり、高山市内でポスターを配布するなど、プロモーション活動が効果を挙げている。

2：役員改選について

新体制、新組織に向けた議論が行われた。

3：JRCAアワードの選定について

数人の候補が挙げられ、理事に対してメールでの決定が行われることとなった。

4：JRCA全体の活動方針および活動の在り方について（法人化に向けた具体策の検討）

NPO法人化が議論されてきたが、法人化に伴う業務繁多が指摘された。

5：その他

表彰状に関して、現状確認の必要性が問われた。

6：次回理事会開催予定

12月10日開催となった。